

5月のイベントカレンダー

1	月	休館日
2	火	
3	水	休館日
4	木	休館日
5	金	休館日
6	土	
7	日	休館日
8	月	休館日
9	火	13:30 日本語サロン
10	水	
11	木	18:30 日本語会話教室 (夜間)
12	金	10:00 日本語会話教室 (午前)
13	土	10:00 日本語ボランティア育成講座
14	日	10:00 子ども日本語ひろば 10:00 語学ボランティア説明会 10:30 語学ボランティア部会 13:00 日本文化体験講座
15	月	休館日
16	火	13:30 日本語サロン 18:30 幹事会
17	水	
18	木	18:30 日本語会話教室 (夜間)
19	金	10:00 日本語会話教室 (午前)
20	土	10:00 日本語ボランティア育成講座
21	日	休館日
22	月	休館日
23	火	13:30 日本語サロン 15:00 理事会
24	水	
25	木	18:30 日本語会話教室 (夜間)
26	金	10:00 日本語会話教室 (午前)
27	土	10:00 日本語ボランティア育成講座 10:00 ワールドツアー 13:30 FINE発送作業
28	日	10:00 子ども日本語ひろば
29	月	休館日
30	火	13:30 日本語サロン
31	水	

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14
レオクラブガーデンスクエア5階
TEL 0242-27-3703 FAX 0242-27-3704
ホームページ <http://awia.jp> メール mail@awia.jp

お知合いの外国人にお知らせください
日本文化体験講座 着物・お茶体験

在住外国人を対象に日本文化体験講座を開催します。今回は着物とお茶の体験です。定員は15名(先着順)です。
日時 5月14日(日) 13:00~16:00
場所 大龍寺(市内慶山2丁目)
参加料 会員 1,500円、会員外 2,000円
申込 5月11日(木)まで当協会へ



2017年度 教師海外研修(フィリピン)

学校で国際理解教育(開発教育)に取り組んでいる小・中・高等・支援学校の教師を対象とした研修プログラムです。今年度は日本と様々なつながりがあるフィリピンを訪問し、現状や課題を考えます。自身が現地を感じたこと、得たことを授業を通して児童、生徒に伝えませんか?
主催 独立行政法人国際協力機構(JICA東北・JICA二本松合同)
研修日程 7月30日(日)~8月9日(水)11日間
募集人数 10名程度
応募締切 5月8日(月)必着
問合せ JICA二本松 TEL 0243-24-3200
※応募要項の詳細は下記URLをご覧ください。
<https://www.jica.go.jp/tohoku/enterprise/kaiatsu/kaigaikenshu/index.html>

国際理解出張講座

公益財団法人福島県国際交流協会では、世界の現状や多様性、国際協力、環境問題などについて、クイズやグループディスカッションなどを通じて体験的に学ぶ講座を皆さんのところへ出向いて実施します。
講座数 全12講座/実施団体のねらいや対象者によって適切な講座を提案します。
負担金 1講座あたり6,000円以上(旅費込)
申込・問合せ 公益財団法人福島県国際交流協会 TEL 024-524-1315
※講座内容などの詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.worldvillage.org/rikai/lecture/lecture.html>

「国際交流・協力活動への助成事業」
「次世代の海外研修への助成事業」 募集

■「国際交流・協力活動への助成事業」
県内に拠点を持つ国際交流・協力に関わっている非営利の民間団体に対して、その活動費の一部を助成します。
■「次世代の海外研修への助成事業」
非営利の国際交流・協力団体等が主催する海外スタディツアーなど海外研修プログラムに参加する際の渡航費等の一部を助成します。
申込・問合せ 公益財団法人福島県国際交流協会 TEL 024-524-1315
※応募方法などの詳細はホームページをご覧ください
<http://www.worldvillage.org/kouryu/news/details.html?id=1836>

お手伝いをお願いします

おしゃべりをしながら、情報紙FINEの発送作業のお手伝い(封づけ、糊付けなど)をしてみませんか。当日直接お越しください(申込不要)。
日時 5月27日(土)13:30~ (場所:当協会)

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

会員総会

平成29年度 会員総会 6月3日(土)15:00~ 開催!

今年度の総会を、右記の通り開催します。会員の方には後ほど詳しいご案内をお送りします。ぜひご出席くださいますようお願い致します。※総会、記念講演会の参加費は無料です。懇親会の会費は3,000円(学生2,000円)です。後日往復はがきにて案内をお送りします。5月27日(土)までご返信ください。

総会 15:00~16:00 (場所:会津若松市文化センター)
記念講演会 16:30~17:30 (場所: ")
講師 一般社団法人滝川国際交流協会
理事 山内 康裕 氏
内容 国際交流の活動についてなど
懇親会 18:00~19:30 (場所:蕎麦 香寿庵)

荆州市医療研修生歓迎会 6月3日(土) 18:00~19:30 総会懇親会と同時開催!

5月9日(火)に友好都市の中国湖北省荆州市より医療研修生が来日します。馬莉さん(荆州中心医院神経内科)と朱燕妮さん(荆州市第一人民医院眼科)です。竹田綜合病院において半年間の研修を行います。普段なかなか顔を合わせることのない研修生との交流を、この歓迎会でぜひお楽しみください。参加申込みについては総会懇親会と同じです。

ホストファミリー募集

荆州市民ホームステイ受け入れ ホストファミリー募集

会津若松市の友好都市である中国荆州市から市民の皆さんが来日します。一般市民の方々による使節団が当市を訪問するのは、1991年に友好都市を締結して以来初めてです。期間中、ホームステイを受け入れてくれるホストファミリーを募集します!興味はあるけど不安、中国語が全く話せない、という皆さん、ご安心ください。事前に中国語講座や説明会を予定しています!

期間 8月4日(金)夕方~6日(日)午前 2泊3日
内容 ホームステイ受け入れ
募集家庭 25家庭(1家庭1名または2名)
申込み 6月20日(火)まで当協会へ
※1家庭につき食費程度の謝礼をお渡しします。
※詳しい内容は申込み時にお問合せください。

ワールドツアー

ワールドツアー 食シリーズ第1回 インドネシア編
★フライト案内★ 5月27日(土)10:00~13:30

世界各国の文化体験を通じて世界周遊気分を味わうワールドツアー。今年度は「食」をテーマに開催します。様々な国の料理教室に参加したり、食文化の話を聞いたりしながら、世界の食を巡ります。
第1回目のフライトは「インドネシア」です。料理を作りながらインドネシアの「食」を楽しみましょう!
※当日はエプロンをご持参ください。

場所 会津稽古堂 キッキングスタジオ
ツアーコンダクター 湯沢 マヤさん(インドネシア出身)
内容 ココナツグリーンカレー、
ココナツミルクバナナ蒸しケーキ、ピクルス
参加費 会員 1,000円 会員外 1,500円
定員 15名(定員になり次第締切り)
申込み 5月25日(木)まで当協会へ

活かしたい人へ

語学ボランティア説明会・部会

自分の持つ語学力を活かしたい方、語学ボランティアとして活動してみませんか?観光ガイドや会津まつりインフォメーションデスクの設置、子ども達を対象とした絵本の読み聞かせなどの活動をしています。語学力があるのになかなか活かすチャンスがない!と思っている方、まずは説明会へご参加ください。説明会後に部会を開催します。

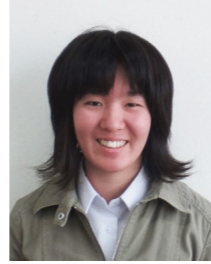
日時 5月14日(日) 説明会10:00~ 部会10:30~
場所 会津稽古堂3階 研修室3
対象 語学力を生かしたい方、外国語を使って活動するボランティアに関心がある方
内容 語学ボランティアの活動について
申込み 5月13日(土)まで当協会へ

※各事業実施に伴う写真撮影及び掲載許可について(お願い) 事務局が皆様の活動の様子を撮影し、情報紙やホームページ等に掲載する場合があります。掲載されたくない場合はお申し出ください。

国際交流 深イ話 第57回

Anazawa Kana
穴澤 華那 さん

高校生会員の穴澤さんの登場です。今勉強している事と将来の目標を話してくれました。素敵な建築士になってください！応援してます！



私は建築士になりたいと思っています。私が建築に興味を持ったきっかけは、『劇的ピフォーアフター』というテレビでした。とても狭い家でも空間を有効に活用して広く感じるようにしたり、寒い家を断熱材を入れるだけでなく、太陽の光が入って暖かいように窓を工夫したりするなど見た目おしゃれな家をしているのを見て興味を持ちました。

今、建築の勉強をしています。勉強している内容は、建物の構造や建物を建てる時に使う材料、実習では測量や家の模型作り、木の継ぎ方などを勉強しています。構造や材料は初めて聞く言葉が多くて難しいです。家の模型作りはちゃんと長さをそろえて切ったつもりでも長さがバラバラになっていて、完成したら少し歪んでいたり、柱などが短くて浮いていたりして、先生に「欠陥住宅だ」と言われました。木の継ぎ方は完成して継いでみたら隙間ができてしまいました。実習をして思ったことは、大工さんは簡単そうにやるけど実際はすごく技術が必要で大変なことをしているんだなということです。今はまだ建築の知識も少なく、技術もないですが、これからもっと勉強して建築士になれるように頑張りたいです。

建築士になったら世界中を旅して、日本の建築の技術を世界に広めたり、世界の技術を日本の建築に取り入れたいです。世界中の皆が暮らしやすく、環境にもやさしい世界を作りたいです。

国際理解講座を開催しました

2月26日(日)に認定NPO法人IVY理事の阿部眞理子氏を講師に迎え、国際理解講座～難民を知るワークショップ～を開催し、14名が参加しました。難民は目の前に迫る様々な選択を強いられます。参加者はグループに分かれ、1組の難民家族という想定で実際に家族が直面する現実と課題に向き合いました。メディアでしか見たことのなかった「難民」を知る機会となった参加者からの感想を紹介します。

- キャンプ地に着いても安心して生活ができないこと、難民キャンプの中でも女性に危険が伴うことを知った。
- マスコミ等では知っていたが実態を理解するのは容易ではない。写真を見ることによって生活実態がよく理解できた。
- 大きな問題に直面した時にどうすれば良いのか、日本に暮らしている私にはできない、しかし考えなければならない。
- 難民の家族は自分の家族を残すために様々な選択をしている。
- 教育や入浴など、あたりまえのことがあたりまえにできないことが印象に残った。



会員交流会を開催しました

3月25日(土)に会員交流会ボウリング大会を開催し、23名が参加しました。まずはボウリング大会。会員の五十嵐エリダさんの華麗な始球を皮切りに始まった大会はストライク連発で予想以上の白熱ぶりでした。というのも、始まる前に既に5ゲームも“肩慣らし”していた方がいたり、マイボールとマイシューズを持っている人がいたり。そんな中、見事最高得点のスコアを出したのは、法人会員のグローバルアドバンスメタルジャパン株式会社の菊地武仁さんでした。菊地さんのボールを投げるフォームがこれまた美しい！そのフォームを目にしたガーター連発女子3人グループ。菊地さんのフォームを横目で必死に真似ながら投げ続けた結果、なんと！2ゲーム目にはガーターがゼロになりました。当協会の交流会ではこんなミラクルも体験できます。

ボウリングで汗を流した後は、中町にあるカフェワンズホームに移動し、おいしい料理と飲み物を囲み、ゆっくりと交流を楽しみました。



会津若松市外国人住民数 724人 (平成29年3月末日現在)

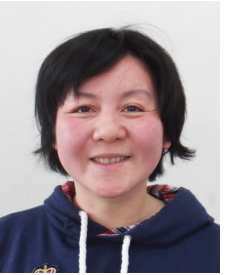
多い順から、中国166人、韓国147人、フィリピン104人、ベトナム77人、台湾34人、米国30人、ロシア24人、朝鮮17人、インド16人、インドネシア12人、カナダ11人、タイ10人、ネパール10人など、37カ国の外国人724人が会津若松市に住んでいます。※福島県の在留外国人数は10,719人(平成27年12月末日現在)です。

わたしの お国日和 第67回

Lee Chunlin
李 淳琳 さん



台湾出身の李さん。生まれ故郷での思い出や好きなもの、場所、おすすめの食べ物、観光地を楽しそうにたくさん話してくれました。



台北市の大同区帰綏街で生まれました。近くには寧夏夜市があります。寧夏夜市には、日本人がきっと大好きな食べ物がいっぱいあります。ちまき、シュウマイ、人参酒入りのモツ煮込み、魯肉飯、豆花…どれもとてもおいしいです。幼いころ、1ヶ月のお小遣いは300円位(日本円に換算)でした。お小遣いをもらうとよくこの夜市に行きました。当時は100円でたくさんのが食べられました。今でも1,000円～2,000円あれば十分です。おいしいものを存分に楽しめます。

帰綏街はとても人情味がある街です。近所の人たちがみんなが家族のようでした。実家はパーマ屋でした。朝起きると母が姉の髪を結び、姉が私の髪を結び、そして私は従妹の髪を結びます。大きくなると小さい子の髪を結う、これが自然と順番に行われていました。従妹は私よりお小遣いが多く、姉と私はお菓子を買いたい時にはいつも従妹を誘って近くの八百屋へ行きました。当時は1円でキャンディーやスティックゼリーを2コ買うことができました。大好きだったじ引きは、ウサギが出れば1等。あんこ餅をもらえました。キャラメルは高かったため、八百屋のおばさんはいつも私たちが届かないような高い場所に置いていました。八百屋のおばさんとの懐かしい思い出がいっぱいです。高校生までこの街に住んでいましたが、その後実家は新北市に引っ越しました。近くには有名な輔仁大学があります。日本人の留学生も多いです。輔仁大学といえば美女とイケメンがいっぱい、という話もよく聞きます。

台湾に帰国し、まずすることは、空港内にある「春水堂」でタピオカドリンクを注文することです。春水堂は日本にも支店を出している有名店です。(…が、実は私がお勧めしたいのは「50嵐」です。春水堂のタピオカは黒糖の大きい粒ですが、50嵐は白くて小さいです。とてもおいしいです。)そして大好きな食事を楽しみます。豪大大鶏排のジャンボから揚げ、猪血糕、豆腐花が大好きです。おいしい食べ物でお腹が満たされたら、従妹が経営している美容室に髪を切りに行きます。これが私の里帰りです。

台湾の観光客がたくさん会津を訪れています。会津の四季、おいしい日本酒、地元野菜、そして温泉を楽しんでいるようです。私が台湾観光客に紹介したいのは、日本酒はもちろんですが米麴です。いろいろな料理にも使え、体にもいい。台湾にも米麴はありますが、味が全く違います。会津の米麴をぜひ勧めたいです。温泉でお勧めしたいのは「ふれあいランド高郷」です。私が好きな場所です。この温泉は美肌効果があり、美人の湯といわれています。おいしい雷神そばも食べられます。とてもおいしいです。

日本の皆さんに紹介したい台湾は、やはり「寧夏夜市」です。この夜市は50年の歴史があります。近年、あらゆる場所に新しい夜市がどんどんできていますが、寧夏夜市とは味が全く違います。やはりここは懐かしい味がします。また、台湾南部の県、嘉義県にできた新名所「故宮博物院南部院区」をぜひ訪れてください。とても美しい場所です。夏は暑いかも。秋か冬に、ぜひおすすめです！

今回は、今まで受け入れた中で笑い話となっているものを紹介します。

世界各国の方々との出会いがありますが、とりあえず使うのは世界共通語の英語です。簡単な日常会話ですが、それでも発音の違いに戸惑い、???となることもあります。上海の高校生を受け入れた時のこと。晩御飯はカレーだと伝えても伝わらず、一緒に作っているうちに、「Oh! Curry!」と大喜び。なーんだ、Curry(カウリイ)なんだ！と、こちらも大笑い！！

中国荊州市の女性の時には、英語があまり通じなかったので漢字を書いてジェスチャーで通じ合いました。共通の意味の漢字はとても便利です。(全く意味が違うものもあるのでご注意ください。手紙がトイレトペーパーの意味だとこの時に知りました。)間違いながらも楽しい時間でした。

ドイツの留学生を受け入れた時には、会津大に通うのに家の前のバス停からバスに乗っていたので、朝見送りながらバス停の前で話していたら夢中になり、バスが通りすぎてしまったことがありました。その時2歳の娘が、バスにバイバイしながら、「It's gone. いっちゃったよ。」と言ったので私達は顔を見合わせビックリ、そして大笑い！結局彼はママチャリで大学へ。娘がIt's goneをどこで覚えたのか不思議です。

バングラデシュの男性は1年間の仕事の研修で会津に来て、住まいが決まるまでの2週間を我が家で過ごしました。1週間も過ぎれば私達家族も地が出てきて、ある時、私達夫婦喧嘩が勃発。理由は忘れましたが、まだ子ども達が幼かったので、バングラデシュの彼が夢中になって止めようとした。もの凄く早口のバングラデシュ語で割って入り、私達はそれに驚き、キョトンとしてしまいました。自然に家族の一員になって私達を心配してくれた彼にとっても感謝しています。彼は私たちの喧嘩を止めるのに夢中過ぎて英語も日本語も出なかったそうです。

新しい出会いで次のストーリーが生まれます。会津にいながら新しい風を感じ異文化に触れられる経験です。それに家族みんなでゲストを迎えるので家族の一致団結も期待できます。みなさん、ぜひホストファミリーになってください。

第3回

モコモコの
家族になろうよ！

